

学園創立150周年記念



東北福祉大学公開シンポジウム

福祉の新時代、はじまる。

ウェルビーイング社会の実現に向けた挑戦

学校法人柊檀学園は、1875年の宮城県曹洞宗専門支校の創立を起源とし、1962年に東北福祉大学を開学しました。「行学一如」を建学の精神とし、「自利・利他円満」の理念のもと学問と実践を結びつけ、58,000人を超える卒業生を社会に送り出してきました。このたび、学園創立150周年を記念した公開シンポジウム「福祉の新時代、はじまる。ウェルビーイング社会の実現に向けた挑戦」を開催いたします。アイリスオーヤマ株式会社代表取締役会長の大山健太郎氏をお迎えして特別講演をいただくとともに、本学教員が教育・研究・実践例を報告し、参加者の皆様と共に、ウェルビーイング社会の実現に向けた課題と展望について語り合います。本シンポジウムが、次代を切り拓く新たな社会の在り方をともに考える貴重な機会となることを願っております。

東北福祉大学国見キャンパスけやきホール（仙台市青葉区国見1-8-1）

参加無料
10.25 ±
13:00～16:00
(開場12:30)
定員700名

特別講演 第1部 13:10～14:00

ウェルビーイング社会の実現に向けて アイリスオーヤマ株式会社代表取締役会長 大山健太郎 氏

1945年生まれ。大阪で父親が経営していたプラスチック加工の大山ブロー工業所（1991年にアイリスオーヤマに社名変更）を、父の死に伴って1964年、19歳で引き継ぐ。経営者を60年間と長きにわたり務め、生活用品メーカーからLED照明・家電メーカーに業容拡大。藍綬褒章受章（2009年5月）、旭日重光章受章（2017年11月）。2018年会長就任。



プログラム

開会挨拶 千葉公慈 学長

第1部 【特別講演】13:10～14:00

アイリスオーヤマ株式会社 代表取締役会長 大山健太郎 氏

第2部 【シンポジウム】14:00～15:20

「福祉の新時代、はじまる。ウェルビーイング社会の実現に向けた挑戦」

竹之内章代 総合福祉学部社会福祉学科教授

小野木弘志 健康科学部保健看護学科教授

黄 淵熙 教育学部教育学科教授

森 明人 共生まちづくり学部共生まちづくり学科教授

【パネルディスカッション】15:30～16:00

総合司会 阿部裕二 副学長（総合福祉学部学部長）

閉会挨拶 大島 巖 副学長

会場アクセス情報

公共交通機関をご利用下さい。
JR仙山線 東北福祉大前駅下車、徒歩5分



申込み
問合せ

本イベントの情報はホームページから <https://www.tfu.ac.jp>
お申し込みは本チラシの【QRコード】からお願いいたします。
東北福祉大学広報部PR課 E-mail: koho@tfu.ac.jp TEL: 022-717-3345



【主催】東北福祉大学（〒981-8522 仙台市青葉区国見1-8-1）